

# 経営企画部長目標

経営企画部長 鈴木 哲也(すずき てつや)



当部の仕事をもって貢献しているSDGsの主なゴール



ゼロカーボンシティ実現に向けた当部の方針

ゼロカーボンシティを実現するには、所沢市をあげて本気で取り組まなければなりません。総合計画を所管する経営企画部として、すべての部署で実施する事務事業が有機的・効果的に成果を上げ、ゼロカーボンシティ実現に貢献できるように、しっかりコーディネートしてまいります。

## 経営企画部の仕事

経営企画部は、企画総務課、経営企画課、広報課、デジタル戦略課の4課で構成され、総合計画その他重要施策の企画・調査及び調整、組織及び事務管理、行政経営、基地返還、人権及び男女共同参画、国際交流、広報、デジタル戦略に関することを主な仕事にしています。

## 経営企画部の令和4年度の目標

令和4年度は、既存の姉妹都市交流に加え、新たにイタリア共和国ティエーネ市との文化交流を進めます。また、引き続きソフト部門では、デジタル技術を活用した業務の効率化と市民サービスの向上に取り組むとともに、ハード部門では、公共施設の長寿命化を図るため施設の調査を実施します。

## 目標達成に向けた重点事業

No	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	国際交流事業	姉妹都市等との交流を進めるとともに、多文化共生の意識を育み、外国人市民が暮らしやすい環境づくりを推進します。	新たに、イタリア共和国ティエーネ市との訪問団の派遣及び受入により、文化交流を進めることの合意形成を図ります。	イタリア共和国ティエーネ市へ市長をはじめとする視察団を派遣し、今後の交流に向けた覚書を取り交わしました。 達成率 100%
2	公共施設長寿命化計画推進事業	公共施設の「ライフサイクルコストの縮減」と「施設総量の適正化」を実現するため、必要な検討や庁内調整を進めます。	長寿命化改修を直近で予定している市立小学校3校の事前調査として、コンクリート強度等調査を行います。	コンクリート強度等調査を実施し、対象3校について長寿命化改修を実施する方向性で支障ないことを確認しました。 達成率:100%
3	AI等技術推進事業	所沢市DX基本方針に基づきシステム標準化、行政手続きのオンライン化などのほか、AI-OCR・RPAの利用促進を推進します。	令和3年度に導入したAI-OCR・RPAの運用状況の検証を行うとともに、活用拡大に向けた検討を進めます。	AI-OCR・RPAの活用所属が拡大しました。また、新たな技術としてAI音声テキスト化サービスを導入しました。 達成率:100%